

ナショナルサイクルルート制度の 方向性について



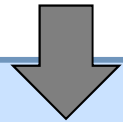
ナショナルサイクルルート制度の考え方



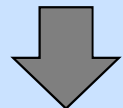
- 日本を代表し、世界に誇りうるサイクルルートを指定・PRするナショナルサイクルルートを創設する。
- 指定要件を適切に設定することで、魅力があり、安全安心なルートとして国内外のサイクリストに情報発信するとともに、サイクルルートの更なる魅力向上に向けた取組を促進する。

指定制度(案)

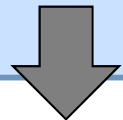
指定要件の提示



国による調査

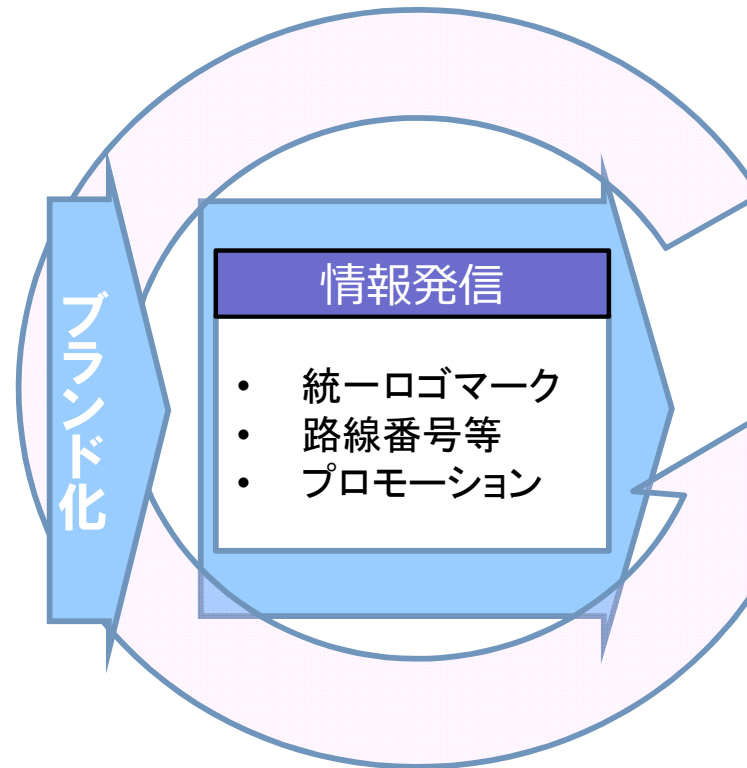


本部長指定



ナショナルサイクルルート

自転車活用推進本部



管理者等

サイクルルートの磨き上げ
・より安全で快適な環境を創出するための様々な工夫や取組
・多くの利用者を獲得するための様々な取組

国内外からの利用者増

魅力、快適なルート選択
口コミ等の情報発信



- 日本を代表し、世界に誇りうるナショナルサイクルルートとして備えるべき要件はどのようなものとすべきか。
- 全ての要件を指定の段階で満たしている必要があるか、条件付きの指定も認めるか、推奨項目も設けるべきか。

ナショナルサイクルルート要件となる項目(例)

| 評価の視点 | | 評価すべき内容 |
|--------|---|------------------------------|
| ルート設定 | ➡ | 延長、景勝地を通過、多くの名所、域外からのアクセス性 等 |
| 走行環境 | ➡ | 沿線市町村における自転車通行空間の整備状況 等 |
| 魅力 | ➡ | 滞在コンテンツ、常設のツアーガイド 等 |
| 情報発信 | ➡ | ルートマップ、HP 等 |
| 受け入れ環境 | ➡ | 休憩所、サポート体制、交通結節点におけるサービス 等 |
| 取組体制 | ➡ | 官民連携によるサービス向上の継続的な取り組み体制を構築 |



国外におけるナショナルサイクルルート要件となる主な項目

| | Euro Velo (欧州) | D-Netz (ドイツ) | LF-route (オランダ) | VVV (フランス) | National Velorouten (スイス) |
|-------|---|---|--|--|--|
| ルート設定 | <ul style="list-style-type: none"> 延長1000km以上 2カ国以上 国際的に認識する区間 | <ul style="list-style-type: none"> 魅力的な景観の地域を通過 公共交通機関への接続を確保 | <ul style="list-style-type: none"> 既存のインフラを活用 観光地等と市中心部を接続 ルート間を接続 地域ルートとの接続 国際的な自転車ルートと接続 景観を楽しめること 多くの名所を通ること | | <ul style="list-style-type: none"> 延長250km 重要な景勝地を通過 ルートがひとつながり |
| 走行環境 | <ul style="list-style-type: none"> 両方向に規定標識を設置 | <ul style="list-style-type: none"> 交通量の多い道路から分離 子供の容易な通行 十分な幅員 | | <ul style="list-style-type: none"> 最低3~5mの幅員を確保 エンジン付き車両の進入阻止 最大勾配3% 路肩が0.5m以上 水路沿いの安全対策 舗装がされていること 交通量の多い道路とは交差に配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 両方向安全快適な通行 自動車やオートバイが入らない構造 なるべく舗装されている 正規の信号機を設置 |
| 魅力 | | | | <ul style="list-style-type: none"> グリーン道については景観整備を実施 | |
| 情報発信 | | | | | |
| 受入環境 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 自転車整備が可能な整備士を確保 |
| 取組体制 | <ul style="list-style-type: none"> EuroVeloとしての実施計画を設定 | | | | |